

平成 27 年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	浜田市三隅特産品展示販売センター
指定管理者	名称 ： 有限会社ゆうひパーク三隅
	代表者 ： 代表取締役 石田 孝之
	住所 ： 浜田市三隅町折居 220 番地 1
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認は、業務報告書、実地調査、指定管理者へのヒアリング、実地調査等により、別途「指定管理者モニタリングチェックシート」で適否を検証する方法で実施しました。
担当部署 (問合せ先)	部署名 ： 三隅支所 産業建設課 産業振興係
	電話番号 ： 0855-32-2803
	E-mail ： m-sangyou@city.hamada.shimane.jp

■ モニタリングの総合コメント

浜田市三隅特産品展示販売センターは、道の駅（ゆうひパーク三隅）としての顔と、特産品展示販売センターの両面を併せ持つ複合施設であり、平成 6 年度の開設当初から現在まで、有限会社ゆうひパーク三隅（第三セクター）が管理運営しています。

指定管理料は、当該施設の内、情報コーナーとトイレ・駐車場の維持・運営についての経費で、清掃員人件費、光熱水費、浄化槽等維持費、需用費の計 4,866,000 円であり、今年度の決算額は 4,911,246 円で、収支不足分は道の駅からの繰入金 45,246 円で賄っている状況です。

なお、道の駅の営業実績は、長く赤字経営が続いていたが、入込客の増加に助けられ平成 27 年度は営業利益を出すことができました。これは、地道な経営改善に対する努力が徐々に成果に結びついてきているものと評価できます。

地方においては通行量が減少しており、今後も安定的に入込客の維持ができるか不透明な状態であり、特に浜田三隅道路が全線開通すれば当然入込客数にも影響が出るものと推定されます。

施設の管理運営においては、法令等を遵守し、協定書に基づいて適正に執行されていることから、総合的に判断して、良好と評価しました。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

- ・ ゆうひパーク三隅は、開館から 20 年が経過し施設全体が老朽化しています。
建物各所の雨漏りや外壁の塗装補修が未実施であり、集客力向上のためにも最小限の修繕を行う必要があります。
- ・ 経営改善は進んでいるものの、平成 29 年 3 月に予定されている「浜田・三隅道路」の全線開通では、通行車両の激減が予想され、屋外に設置しているトイレの改修や「浜田・三隅道路」に看板設置等を国土交通省に要望も行いながら、抜本的な対策を講じる必要があります。
- ・ 高速を一旦降りてでも寄りたくなる「道の駅が目的地になる」ような、地域密着型の「道の駅」となる具体案作成のため、地域まちづくり委員会・公民館・各種地域団体等と連携して早急に向性を検討する必要があります。

I 基本的な考え方
<p>①目的、公平性、効果等への所見</p> <p>当該施設は、特産品の展示販売と地域情報の発信を通し、地域産業経済の振興と交流人口の拡大を目指すことを目的とした施設です。</p> <p>指定管理者はこの目的を認識し、ドライバーや地域の方に親しまれ満足してもらえるよう努力しており、町内唯一の特産品販売及び、観光やイベント情報の提供により、地域産業の活性化に寄与しています。</p>
II 業務内容
<p>①事業への具体的取組み方について</p> <p>三隅特産品展示販売センター事業計画に基づき事業を実施しており、特に、5 S活動（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の徹底を図って、利用者へのサービス向上に努めています。</p>
<p>②施設の運営体制や組織について</p> <p>特産品販売コーナー・情報コーナー・レストランの無休運営を、役員1人・職員2人・嘱託1人・パート6人（計10人）による最小限の人員で行っています。</p>
<p>③適切な事務や経理について</p> <p>施設の利用関係事務は、例規に沿って適正に処理されている。また、経理関係事務についても、税理士により適正に処理されています。</p>
<p>④安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>各種危機発生時の体制が整っており、施設・設備の安全保守点検も適正に実施されています。</p>
<p>⑤その他業務内容について</p> <p>特になし。</p>

施設概要及び実績報告書

1 施設概要

施設名	浜田市三隅特産品展示販売センター	
所在地	浜田市三隅町折居 220 番地 1	
開設年月	平成 6 年 3 月	
設置条例	浜田市三隅特産品展示販売センター条例	
設置目的	特産品の展示販売と地域情報の発信を通し、地域産業経済の振興と交流人口拡大を目指すため。	
施設の概要	敷地面積	895.00 m ²
	延床面積	370.00 m ²
	施設内容	道の駅（情報コーナー） 展示販売コーナー レストラン
	事業内容	特産品等の展示, 販売 ・ レストラン事業 休憩 ・ 道路, 観光情報の提供

2 運営実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
開館日数	363 日（臨時休業 2 日）	366 日	366 日
開館時間	9 : 00～17 : 30	9 : 00～17 : 30	9 : 00～17 : 30

3 利用実績

項目	H26 実績	H27 計画	H27 実績
延べ利用者数	120,904 人	126,000 人	131,221 人
利用料金収入	—	—	—

4 収支実績（円）

項目	H25 実績	H26 計画	H26 実績
収入			
売上高	62,283,212	63,870,000	63,966,285
施設管理収入	4,504,762	4,506,000	4,505,556
特別利益	0	0	3,499,530
補助金収入	0	0	3,499,530
営業外収益	264,710	211,000	1,106,719
収入計	67,052,684	68,587,000	73,078,090
支出			
売上原価	36,205,638	37,058,000	37,564,990
人件費	22,117,728	22,110,000	21,781,916
役員報酬	1,560,000	1,560,000	1,560,000
職員給与	17,209,222	17,200,000	16,834,885
職員退職金	0	0	312,000
法定福利費	3,105,084	3,100,000	2,869,849
福利厚生費	243,422	250,000	205,182
販売費	7,899,411	7,783,000	7,779,189
広告宣伝費	115,093	180,000	80,597
容器包装費	480,822	500,000	625,112
販売促進費	3,143	3,000	7,500
水道光熱費	5,161,716	5,000,000	4,516,944
保健衛生費	1,787,267	1,800,000	1,757,881
備品消耗品費	351,370	300,000	791,155
管理費	3,178,021	3,234,000	3,742,562
接待交際費	6,000	9,000	8,000
車両費	85,430	100,000	122,225
賃借料	984,026	980,000	1,484,266
寄付金	2,000	0	4,000
事務用消耗品費	1,961	5,000	27,786
修繕費	96,600	100,000	85,300
通信交通費	810,954	800,000	721,522
租税公課	18,000	15,000	9,100
保険料	55,750	60,000	55,370
諸会費	76,400	85,000	85,200
減価償却費	181,348	200,000	237,947
雑費	861,552	880,000	901,846
特別損益	0	0	0
固定資産圧縮損	0	0	0

法人税、住民税及び事業税	81,409	81,000	81,410
支出計	69,484,207	70,266,000	70,950,067
収支差引	▲2,431,523	▲1,679,000	2,128,023